

総務省 関係人口連続セミナー2020

～関係人口とともに取り組む、ポストコロナ社会を見据えた地域づくり～

全国各地で関係人口創出・拡大の取組が進められており、これまで以上に、関係人口への注目が高まっています。ポストコロナ社会の地域づくりにおいては、地域住民と関係人口とのつながりをより効果的に活かし、地域と関係人口がともにWin-Winとなるような取組を進めることが期待されます。

そこで総務省では、関係人口の創出・拡大に取り組んでいる方や関心がある方へ向けて、関連施策に活かせる具体的な知見や参考事例を学んでいただくための連続セミナーを開催いたします。（本セミナーは総務省「関係人口創出・拡大事業」モデル事業の一環として開催するものであり、業務委託先である株式会社価値総合研究所が本セミナーの事務局となります。）

開催概要

第1回 ポストコロナ社会を見据えた関係人口の創出・拡大

2020年 **11月24日（火）** 13:00～15:45

基調講演 堀口 正裕 氏（TURNSプロデューサー／株式会社第一プログレス常務取締役／
TOKYO FM「SkyrocketCompany スカロケ移住推進部」
「デュアルでルルル♪」ゲストコメンテーター）

事例発表 和歌山県、富山県高岡市

第2回 関係人口を活かした地域づくりのあり方

2020年 **12月 8日（火）** 13:00～15:45

基調講演 河井 孝仁 氏（東海大学文化社会学部教授）

事例発表 埼玉県横瀬町、福井県坂井市

第3回 地域と関係人口との持続的な関係構築を目指して

2020年 **12月17日（木）** 13:00～15:45

基調講演 稲垣 文彦 氏（公益社団法人中越防災安全推進機構 業務執行理事 統括本部長）

事例発表 鳥取県鳥取市、鹿児島県いちき串木野市

○開催方法：オンライン開催（Zoomウェビナー）

○募集人数：各回100名程度

○参加費：無料

○対象：関係人口に関心をお持ちの方、
または関係人口の創出・拡大に
取り組んでいる、地方公共団体、
中間支援組織、民間企業等の方

○プログラム

13:00～13:20 開会挨拶、総務省による施策説明

13:25～14:10 基調講演

14:20～14:55 地域の取組事例発表

15:00～15:40 パネルディスカッション

15:40～15:45 閉会挨拶

（現時点での予定であり、変更の可能性があります）

お申込み

以下のURL（事務局：株式会社価値総合研究所ウェブサイト）よりお申込みください。

https://www.vmi.co.jp/jpn/consulting/seminar/2020/kankei_seminar.html

申込締切：第1回セミナーの申込 2020年11月19日（木）17時まで

第2回セミナーの申込 2020年12月 4日（金）17時まで

第3回セミナーの申込 2020年12月14日（月）17時まで



第1回 11月24日（火）開催

ポストコロナ社会を見据えた関係人口の創出・拡大

コロナ禍を契機に、暮らし方・働き方に新しいスタイルが生まれるとともに、従来とは異なる価値観が芽生え、広がってきています。また、都市住民の地方に対する意識や関わり方にも変化が起きている。

このセッションでは、関係人口施策に取り組むにあたり、これらの新しい価値観等を踏まえた関係づくりのあり方やポイントを考えます。

基調講演 堀口 正裕 氏

URNSプロデューサー／株式会社第一プログレス常務取締役／
TOKYO FM「SkyrocketCompany スカロケ移住推進部」
「デュアルでルルル♪」ゲストコメンター



国土交通省、農林水産省等での地方創生に関連する各委員を務める他、地域活性事例に関する講演、テレビ・ラジオ出演多数、全国各自治体の移住施策に関わる。

東日本大震災後、豊かな生き方の選択肢を多くの若者に知って欲しいとの思いから、2012年6月「URNS」を企画、創刊。地方の魅力は勿論、地方で働く、暮らす、関わり続ける為のヒントを発信している。

第2回 12月 8日（火）開催

関係人口を活かした地域づくりのあり方

関係人口を地域づくりに活かすには、地域内外の人が互いに、意図や目的を明確化したうえで共有し、同じ方向を向いて取り組んでいくことが大切です。

このセッションでは、関係人口と地域住民との接点、協働の機会・場、成果を生み出す仕組み等、効果的なコミュニケーションのあり方やポイントを考えます。

基調講演 河井 孝仁 氏 東海大学文化社会学部教授



1982年、静岡県庁入庁。2004年、財団法人静岡総合研究機構派遣を経て、2005年、東海大学文学部広報メディア学科准教授、2010年から現職。

著書に『「関係人口」創出で地域経済をうるおすシティプロモーション2.0』、『シティプロモーション 地域の魅力を創るしごと』など。

第3回 12月17日（木）開催

地域と関係人口との持続的な関係構築を目指して

関係人口とのつながりを持続するためには、そこに関わる一人ひとりが主体的な意識を持つとともに、地域づくりの目的の達成に向けて、役割を発揮できるコミュニティを形成することが大切です。

このセッションでは、将来的にコミュニティが自律運営していくことを視野に入れて、地域におけるノウハウの蓄積、ネットワークづくり、人材の確保・育成等のあり方やポイントを考えます。

基調講演 稲垣 文彦 氏 公益社団法人中越防災安全推進機構 業務執行理事 統括本部長



長岡技術科学大学大学院工学研究会博士後期課程修了、博士（工学）。2017年から現職。なお、同機構内で2012年から『にいがたイナカレッジ』という名称で関係人口の創出・拡大の取組を推進。他に、総務省地域力創造アドバイザー、総務省地域おこし協力隊サポートデスクスーパーバイザーをつとめ、地域おこし協力隊の制度普及などに尽力。著書に『震災復興が語る農山村再生 地域づくりの本質』、『中越地震から3800日 復興しない被災地はない』など。

お問い合わせ

株式会社価値総合研究所（関係人口連続セミナー2020事務局） 担当：木村、松山、日高
電話：03-5205-7901 E-mail：kankei@vmi.co.jp